

令和元年度（2019年度）「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立港小学校		作成者	職名	教頭
電話番号	(0956)32-9100			氏名	田崎 俊一郎
1 年間の実施内容（取組状況・実績等）					
4月	実施テーマ	体罰・不適切な指導の禁止			
<p>○服務規律全般に関する研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懲戒処分基準について配布（県教育委員発行） ・チェックシートの実施（学校教育への信頼を高めるために活用） <p>○体罰防止のついて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体罰・不適切な指導に関する処分等の取扱いについて配布し指導した。 ・校内指導体制の確認をし、役割を明確にした。 					
<p>取組状況チェックリスト</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。</p>					
<p>取組の評価・改善点</p> <p>4月当初に服務規律全般に関する研修を行うことで、職員の不祥事根絶に対する意識が高まり、自分の問題としてとらえることができた。また、チェックシートの実施により、常に自分の行動を点検し、改善していこうとする姿勢を身に付けることにつながった。4月は学級経営のスタートとなる。体罰防止と校内指導体制の確認により、体罰を防ぐための職場環境を整えることができた。</p>					
7月	実施テーマ	セクハラ・わいせつ行為防止。情報セキュリティについて			
<p>○セクハラ・わいせつ行為防止のためのセルフチェック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己分析チェックシートの実施 <p>○情報セキュリティについての研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティマニュアルの検討と見直し ・セルフチェックの実施 					
<p>取組状況チェックリスト</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。</p>					
<p>取組の評価・改善点</p> <p>ハラスメントは個人の人格と尊厳を不当に侵害するだけでなく、職場環境や業務遂行等に悪影響を及ぼす重大な問題であることを強く認識させるため、セルフチェックを行い、普段の言動を振り返る機会を設けた。情報セキュリティーについては、管理職を中心に個人情報情報の漏洩がないよう日頃から声をかけ、意識を高めるようにした。</p>					
12月	実施テーマ	○飲酒運転の根絶			
<p>○飲酒運転防止に関わる研修（学校のチーム力を高めるために）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフチェックの実施 ・飲酒運転根絶のための職場雰囲気づくり（ハンドルキーパーの明確化、代行運転の確認） 					
<p>取組状況チェックリスト</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。</p>					
<p>取組の評価・改善点</p> <p>年末で飲酒の機会が増えることから、職員室内に“飲酒運転禁止”を呼びかける言葉を掲示し、飲酒運転防止を呼びかけた。また、飲酒運転根絶のため、各種資料を配布した。職員間の懇親会だけでなく、他の機会でも飲酒運転撲滅の機会を念頭に置いた行動ができるよう声掛けをした。その結果、問題行動は見られなかった。</p>					

2 服務規律委員会	
委員会名	港小服務規律委員会
構成員	所属内委員（ 8名 構成員：校長・教頭・教務主任・生活指導主任・セクハラ相談担当・学年主任・養護教諭・当該担当） 外部委員（ 1名 役職等：育友会会長 ）
活動内容 (主なもの)	○「服務規律強化月間」の取組と年間計画の検討及び提案・実施 ○年間実施の評価と次年度実施内容の修正
	<p>活動内容の評価・改善点</p> <p>不祥事の情報が入り次第、職員に知らせ不祥事を自分のこととしてとらえ根絶に努めるように指導した。研修では、それぞれセルフチェックの機会をもち普段の自分の言動を振り返る機会を設けた。外部役員とは、育友会役員会や学校支援会議の際に、服務規律強化月間の取組状況と取組結果を知らせ、職員の意識が高まっていることを伝えた。来年度は年間を見通し、更に計画的に進めていく。</p>
3 年間を通しての計画の達成状況	
年間を通しての取組状況チェックリスト	
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己分析チェックシートは正直に回答できる環境下で実施されたか。	
年間を通しての取組の評価・改善点	
<p>【評価】</p> <p>不祥事根絶について、自分の問題としてとらえさせることに重点置き、セルフチェックを実施し、普段の言動を振り返る機会を多くもった。その結果、コンプライアンスの意識が高まった。また、いつでも相談できる雰囲気職場にはあり、和やかな雰囲気の中にも、仕事に対する厳しさ見られることから、職員の服務規律遵守の意識も高まったと考える。</p> <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間厳守、環境整備を徹底することで、法令遵守の気持ちを高める。 ・外部との連携を図る。 	
<p>■ 管理職員による職員に対する指導状況 (不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合に全所属が記入します。)</p>	
<p>①指導年月日：平成31年 4月25日（通知日：元年4月19日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年2月の県迷惑行為防止条例違反の事例を知らせ、教職員の綱紀の保持について指導した。 ・勤務時間の内外を問わず、教職員という自覚をもって行動すること。 ・他人事と思わず、自分のこととして不祥事をとらえ、不祥事根絶に真剣に取り組むこと。 <p>②指導年月日：平成31年 4月25日（通知日：令和元年4月22日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の服務規律確保についての通知に対して指導を行う。 ・特に、体罰、ハラスメント、飲酒運転防止を呼びかけた。 <p>③指導年月日：令和元年 7月22日（通知日：令和元年7月22日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わいせつ行為で逮捕された件を知らせ、教職員の綱紀の保持を指導した。 ・県民の信頼を失うような行為を絶対に行わないよう我が身を正すこと。 ・「わいせつ行為防止のための自己分析チェックシート」を活用し、自分の傾向を熟知すること。 	

④指導年月日：令和元年9月11日（通知日：令和元年9月9日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・ わいせつ動画投稿の件を知らせ、教職員の綱紀の保持を指導。
- ・ 県民の信頼を失うような行為を絶対に行わないよう我が身を正すこと。
- ・ SNS 利用については十分に注意し、安易に動画投稿などを行わないこと。

⑤指導年月日：令和元年10月11日（通知日：令和元年10月11日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・ 不祥事防止のための教育長緊急メッセージ」を全職員に配布し指導した。
- ・ わいせつ行為等自己分析チェックシートの実施。

⑥指導年月日：令和元年10月28日（通知日：令和元年10月24日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・ 10月11日に送付した「不祥事防止のための教育長緊急メッセージ」を再度全職員に配布。いつでも確認できるように手元に置くこと。
- ・ 令和元年10月23日に発生した飲酒運転による道路交通法違反の逮捕を受け、交通法規を遵守し、飲酒運転は絶対にしないこと。

⑦指導年月日：令和元年11月19日（通知日：令和元年11月18日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・ 10月11日に送付した「不祥事防止のための教育長緊急メッセージ」を職員室内に掲示し、再度指導を行う。
- ・ 令和元年10月23日に発生した飲酒運転による道路交通法違反の逮捕を受け、交通法規を遵守し、飲酒運転は絶対にしないこと。

資料添付

有



※様式枠の大きさは適宜変更してください。

※各所属で作成された資料等があれば、今後の取組の参考とするため、積極的に添付してください。また、添付資料を含め電子メールで送信されても結構です。